

## 6/16健康公開講座「あなたの肝胆膵は大丈夫?~これだけは知っておきたい~」

### 質問回答

**Q1 広報写真に同意がなかったがどこでどのように使われるのでしょうか。**

**【回答】**

お知らせをせず撮影を行ったこと、大変失礼いたしました。広報写真は、当院のホームページや広報誌などに使用するものですが事前にお伝えするという配慮ができておらず申し訳ありませんでした。今回は参加された方の写った写真を広報として使用することはいたしません。次回からは必ず事前にお知らせをして撮影させていただきます。今後の改善につながる良いご意見を誠にありがとうございました。

**Q2 肝炎キャリアの人は、ずっと発症しないでいられるのですか。**

**【回答】**

発症せずにキャリアのまま一生を終える方も多くおられます。しかし、B型肝炎キャリアの方はウイルスが肝臓の細胞のDNAに潜んでいる状態です。このため、急性増悪といってB型肝炎（肝臓に炎症が起きている状態）が発症することがあります。特に免疫が低下するようなお薬を使用するときには注意が必要です。その代表格は、一つはリウマチに代表される膠原病などの治療薬である免疫抑制剤（ステロイドホルモン）です。もう一つは、ある種の化学療法薬（抗がん剤）です。これらを投与すると、ごく稀ですが免疫が低下して肝炎が起きることがあります。このような治療をされている方は、血液検査による肝機能やウイルスのチェックをおこない、肝炎発症時の対策や予防策をとっていますのでご安心ください。

**Q3 予防につながる方法を具体的に教えてほしい。**

**【回答】**

日本人を対象とした研究結果では、がん全般の予防には禁煙、節度のある飲酒、バランスの良い食事、身体活動、適正な体形の維持、感染予防が有効であることが分かっています。特に膵臓がんを予防するためには、禁煙することが効果的であるといわれています。

**Q4 主治医制（分業化）で効率的検査ができていないか疑問です。**

**【回答】**

当院では指示系統を明確にするために診療科ごとの主治医制をとっていますが、各科ごとのカンファレンス（検討会）に加え、必要に応じて科や職種の枠を超えた合同カンファレンスも行っていますのでご安心いただけたらと思います。